



iTagは専用アプリ、Bluetooth及びGoogleマップと連動し、置き忘れた、あるいは紛失した財布、鍵、バッグなどの貴重品を探索できるタグです。Bluetooth最長到達距離は半径75フィート(約22.8メートル)、Googleマップを使えば、詳細な場所を特定できます。

iTagは、ボタン電池(CR2032)1個で、約半年間使用できます。

## 1. ご使用前の準備

- (1) AppStore(iPhone/iPad)またはGooglePlay(Androidスマートフォン・タブレット)で、"iTracing"と検索し、アプリをダウンロードしてください。

**注:**"iTracing"は英語のみで、日本語には対応していません。

- (2) スマートフォンのBluetooth機能をONにしてください。この時点では、iTagをペアリングする必要はありません。

## 2. iTag起動及びアプリ設定

- (1) iTag本体のボタンを、「ピッピッ」という音が聞こえるまで長押しして起動してください。
- (2) iTracingを起動し、画面左下のDeviceアイコンをタップします。さらに画面左上のQをタップすると、さきほど起動したiTagの情報が表示されます。Disconnectedになっている場合は、Connectをタップして接続します。

**注:** この操作は、iTag起動後1分以内に行なってください。1分を過ぎると、「ピーッ」という音とともにiTagの電源が自動的に切れます。この場合は、再度iTagのボタンを長押しして起動してください。

## 3. アラート(Alert)

アラート(Alert)とは、iTagとスマートフォン(またはタブレット)が一定の離れた場合、着信音で知らせる機能です。

### (1) 設定方法

iTagが起動している状態で、iTag本体のボタンをダブルクリックします。その後、iTag情報の囲み枠が黄色と赤色交互に点滅します。

- (2) Alertボタンをタップし、アラートを有効にします。停止する場合はStop Alert"をタップします。

## 4. サブメニュー設定

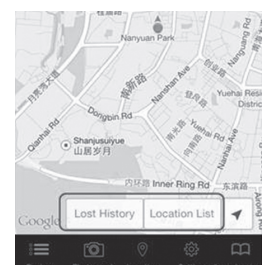
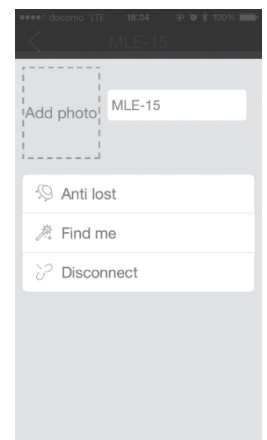
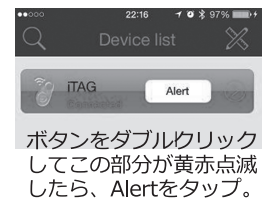
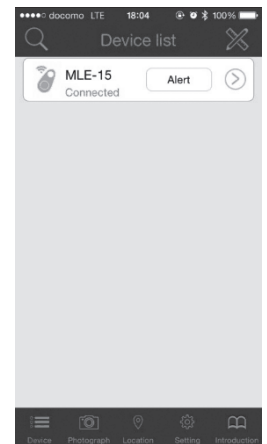
⊙をタップすると、サブメニュー画面が表示され、画像登録、リネーム、アラート作動時のLED点滅の有無、着信音量、着信音、未接続などを設定できます。

## 5. Googleマップ連動

iTagはGoogleマップで紛失した場所を探索できます。「Location List」をタップすると、iTagを落とした場所がピン表示されます。さらに「Lost History」をタップすると、紛失するまでに辿った経路を確認できます。

設定方法

- (1) APP password setting :  
アプリのパスワード設定(任意)
- (2) Map switch  
使用するマップの選択(GoogleMap、BaiduMap)。日本国内の場合は、GoogleMapを選択してください。
- (3) Double click setting  
アラームまたは音声録音の設定
- (4) Record list  
iTagに録音された音声をここで聞くことができます。



## 7. シャッターリモコン機能

iTagはシャッターリモコンとしてもお使いいただけます。

設定方法

(1) カメラアイコンをタップします。

(2) カメラ設定(Camera settings)の用語説明

Auto Flash : フラッシュ・オート

Flashlight on : フラッシュ・オン

Flashlight off : フラッシュ・オフ

Switch the front and rear camera : 正面・背面カメラ切替

Burst : バースト(連続)撮影

Interval : インターバル(微速度)撮影

## 8. 電池交換

電池はiTag背面に収納されています。カバーを硬貨等で右に回して開けると電池交換できます。ボタン電池CR2032をご使用ください。交換後は必ずカバーを閉めてください。

